

# 本当の「2020年問題」は何か

センター試験を廃止して新テスト導入を目指す文科省の方針は、それがスタートする2020年を念頭に置いて所謂「2020年問題」とも言われています。この大学入試改革が、日本の教育にとってターニング・ポイントになることは言を俟ちませんが、一方、新テストの具体的な見通しは依然として不透明です。

進路指導研究会・定例会第200回記念の会の最後は、独立行政法人大学入試センター副所長の大塚雄作先生をお招きして、高大接続改革の動向についてお話し頂きます。大塚先生は、試験・研究統括官として、センター試験全体の最終責任者であり、センター試験作問の理念や実状も可能な範囲でお話しいただくことになっており、私たちが通常なかなか知りえないセンター試験の現実に触れることもできると思います。折しも、8月31日に高大接続改革の進捗状況に関する報告が出されました。この問題への正しい理解を深める絶好の機会です。多くの皆様のご参加をお待ち申し上げております。

日時 **10月22日〔土〕 14:00～17:00**

会場 **麴町学園女子中学・高校** Tel 03(3263)3011  
地下鉄 半蔵門線「半蔵門駅」(3A出口) \* 有楽町線「麴町駅」(3番出口) \* JR「四谷駅」or「市ヶ谷駅」からも徒歩可

講師 **大塚雄作先生**

独立行政法人大学入試センター副所長 試験・研究統括官 教授

参加費 会員 500円 〈一般〉 2,000円 【定員…100名】  
★問合せ先 Tel **090-6526-0378** (平林)

お名前	塾、学校、社名	Tel/Fax
メールアドレス:	@	

★当日会場では、録音、録画、撮影はできません。

☆☆☆申込み⇒ [ZWT01362@nifty.ne.jp](mailto:ZWT01362@nifty.ne.jp) まで。(ZWTの後は、数字のゼロです)

◎万一、定員オーバーの場合には、メールにて連絡を差し上げます。連絡の無い場合には、OKです。